

こども動物園改修工事イメージ図(平成20年3月竣工予定)

既存鶏舎を「ドサンコの森」に改修し、北海道に生息する野生動物(エゾタヌキやエゾリス、モモンガなどの小動物)を森の中へ観察しに行くようなイメージで展示します。

既存の小動物館を北米の森林を伝える「ビーバーの森」に改修し、ビーバー、アライグマ、プレーリードッグなどの展示をします。特にプレーリードッグは、国内初となる巣穴内部の様子を観察できる仕組みを造るなど、工夫を凝らしています。

現在、ふれあい体験コーナーが人気のウサギ、ニワトリについては、新たに「ウサギ・ニワトリ広場」を作り、ゆっくりふれあえる様に、スペースを大幅に拡大します。



ドサンコの森のイメージ

